

災害に備える

わだい④

10月27日、真木野地内を会場に舟形町総合防災訓練が行われました。今回の訓練は、強い地震による火災の発生を想定したもので、情報の伝達や消防ポンプ車の出動、正確かつ迅速な操法、地区住民の避難誘導訓練、消火器を使用しての初期消火訓練などを行いました。

当日は、地域住民や消防団員の多くが参加。災害への備えや、地域として災害に対応していくことの重要性を再確認していました。

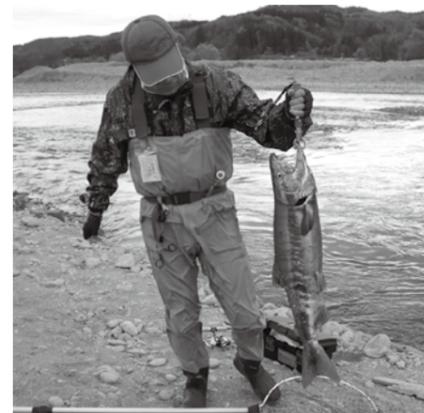


鮭有効利用調査釣り

わだい①

小国川鮭有効利用調査釣りが、10月20日から11月11日まで行われました。初日には県内外から約30名の釣り客が集まり、中には開始の合図とともに釣り上げる方も現れました。

小国川漁業協同組合（組合長 高橋光明さん）では、富田地内にある小国川（最上川合流点から上流800m地点）で川幅いっぱいの“止め”を作り、「ウライ」と呼ばれる仕掛けで鮭を捕獲。捕まえた鮭から採卵・受精させ、来年の春に稚魚を放流する取り組みを行なっています。



ペーパークラフト作りを体験

わだい⑤

11月11日、中央公民館でデザインチームNHSの長岡貞夫さんと信夫正己さん（洲崎）を講師に招き、ペーパークラフト「ずぼんぼ」作り体験が行われました。「ずぼんぼ」とは、江戸時代から遊ばれていた和紙製のおもちゃで、扇子であおぐとひよろひよろと踊るように浮き上がります。

この日は17名の子どもたちが参加。紙で作れる昔ながらのおもちゃづくりに夢中になり、完成した「ずぼんぼ」の面白い動きに笑顔が飛びかいました。



行政相談を学ぶ

わだい②

10月23日、舟形中学校で行政相談「出前教室」が行われました。これは、中学生に行政相談制度や行政相談委員の活動を身近なこととして知ってもらい、自分たちの町を良くしていこうという動機づけにつなげることを目的として開催されたものです。

当日は、総務省山形行政監視行政相談センター職員・町行政相談委員の伊藤宏さん（舟形第4）が講師となり、活動事例等を生徒たちに分かりやすく伝えていました。



長沢集学校で歌謡祭

わだい⑥

11月16日、長沢集学校で秋の歌謡祭が開催されました。これはリングロー(株)が主催し、町民のにぎわいの創造と交流のために行なったものです。

当日は、同社の社員約50名と地域住民約80名が集まり、芋煮や餅などの振る舞いが行われたほか、社員によるバンドのライブも行われ、最後には参加者全員で踊りを踊りました。子どもから大人まで、参加したみんなが楽しめる盛り上がったイベントとなりました。



生涯学習の発展に寄与

わだい③

10月25日、第56回最上地区生涯学習推進大会および第35回山形県生涯学習推進最上大会が、生涯学習センターで行われ、最上8市町村から140名が参加しました。

当日は、地区生涯教育の発展に寄与したとして、読み聞かせボランティアサークル「めがみちゃんの会」と「しゃくなげの会」の2団体が表彰を受けました。また、山形中央高校教諭で野球部監督の庄司秀幸氏（太折出身）が“青少年の自立する力を育むために”というテーマで講演を行いました。



11/11 県民ゴルフ場
舟形町長杯



▶ゴルフ日和の下、74名が自己ベストの更新を目指しプレーしました。

10/30 観光物産センターめがみ
ハロウィンイベント



▶子どもたちが、お菓子食べ放題パーティーを楽しみました。

10/28 舟形小学校
めがみ学習発表会



▶児童たちは、劇や太鼓、合唱など、練習の成果を観客の前で披露しました。

10/27 舟形中学校舟友祭
平成最後「創」の感動を



▶生徒たちの作品展示のほか、合唱やダンス、バザーで盛り上がりました。

10/26 秋の草花教室
猿羽根山を散策



▶15名が舟形の秋の自然を満喫。中には宮城県から参加の方もいました。

10/23 加藤憲彦さん(町消防団長)
山形県消防協会会長に就任



▶併せて公益財団法人日本消防協会理事に就任しました。

▼舟形町ではホームページを開設しています。中でも「Oh! New News」は新鮮な情報が満載。
http://www.town.funagata.yamagata.jp/